

「平成 23 年度 震災復興シンポジウム」の開催について

都は、東京に大規模な震災が発生した際の復興を円滑に進めるため、平成 12 年度から都民参加型の「震災復興シンポジウム」を開催し、震災後のまちづくりのあり方について、ともに考える機会を設けています。

本年 3 月の東日本大震災では、地震の被害に加え、最大 9m を超える高さの津波が東北地方沿岸部を襲い、多くの自治体が甚大な被害を受けました。

そこで、「平成 23 年度震災復興シンポジウム」では、今まさに最前線で震災復興の陣頭指揮を執っておられる、宮城県南三陸町の佐藤仁町長をお招きし、南三陸町の被災の実態と復興への取組について基調講演をいただきます。

また、明治大学の中林一樹教授をコーディネーターにお迎えし、「木密地域不燃化 10 年プロジェクト」を踏まえ、木造住宅密集地域にも焦点を当てて、復興まちづくりに関するパネルディスカッションを行いますので、お知らせします。

記

- 1 日時 平成 24 年 1 月 10 日（火）13:30～16:30
- 2 場所 東京都庁第一本庁舎 5 階 大会議場
- 3 対象者等 どなたでも無料でご参加になれます。
(会場整理の都合上、なるべく、事前の申し込みをお願いします。)
- 4 プログラム テーマ「地域で行う事前の取組と首都直下地震からの復興」
 - 基調講演「宮城県南三陸町の被災実態と復興への挑戦」
佐藤 仁 氏（宮城県南三陸町長）
 - パネルディスカッション
コーディネーター 中林 一樹 氏（明治大学特任教授）
パネリスト 佐藤 仁 氏（宮城県南三陸町長）
野澤 康 氏（工学院大学教授）
菊池 千春 氏（災害復興まちづくり支援機構代表委員）
(東京土地家屋調査士会副会長)
情野 正彦 氏（葛飾区都市整備部街づくり計画担当課長）
- 都からの報告「東京都の防災対策について」
保家 力 氏（東京都総務局総合防災部震災対策担当課長）
- 5 事前の申し込み
平成 23 年 12 月 20 日（火）までに、Eメール又はファックスにて、住所、氏名、電話番号を記入のうえ、下記にてお申し込みください。(シンポジウムチラシ裏面の参加申込書に記入のうえ、ファックスしていただいても結構です。)
申込先：東京都都市整備局市街地整備部企画課 電話：03-5320-5124
ファックス：03-5388-1355 Eメール：S0000392@section.metro.tokyo.jp

[問い合わせ先]

都市整備局市街地整備部企画課

電話：03-5320-5124（直通） 都庁内線 31-247

平成23年度

震災復興シンポジウム

無料

地域で行う事前の取組と首都直下地震からの復興

写真提供 神戸市 平成7年1月17日阪神淡路大震災

日時 平成24年1月10日(火) 13:30 ~ 16:30 (13:00 開場)

場所 東京都庁第一本庁舎5階大会議場

定員 400名 どなたでも無料でご参加になれます。

基調講演「宮城県南三陸町の被災実態と復興への挑戦」

佐藤 仁 氏(宮城県南三陸町長)

パネルディスカッション

■パネリスト

佐藤 仁 氏(宮城県南三陸町長)

野澤 康 氏(工学院大学教授)

菊池 千春 氏(災害復興まちづくり支援機構代表委員・東京土地家屋調査士会副会長)

情野 正彦 氏(葛飾区都市整備部街づくり計画担当課長)

■コーディネーター

中林 一樹 氏(明治大学特任教授)

都からの報告「東京都の防災対策について」

保家 力 氏(東京都総務局総合防災部震災対策担当課長)

今回のシンポジウムは、木密地域不燃化10年プロジェクトの一環として開催するものであり、引き続き、木造住宅密集地域の現地での意見交換会を行ってまいります。

問い合わせ先: 東京都都市整備局市街地整備部企画課

電話: 03-5320-5124 ファックス: 03-5388-1355

Eメール: S0000392@section.metro.tokyo.jp

※最初の「S」は、アルファベット半角の大文字。その後は数字の「ゼロ」が四つ続きます。

主催 東京都

後援 首都大学東京

プロフィール

● 基調講演・パネルディスカッション

佐藤 仁(さとう じん)氏

宮城県南三陸町長
平成4年旧志津川町議会議員に当選
平成14年旧志津川町長に就任
平成17年志津川町と歌津町が合併し、初代南三陸町長に就任
昭和35年5月チリ地震津波を教訓に、災害に強いまちづくりを推進するとともに、他に誇るべき豊かな自然と基幹産業である水産業を基軸とした観光客の誘致を促進することで町の活性化を図っていた矢先に、今回の大震災に見舞われた。

● パネルディスカッション

野澤 康(のざわ やすし)氏

工学院大学建築学部まちづくり学科教授・学長補佐・工学博士
密集市街地を主な対象として、その整備の空間像、形態規制などの制度論、市民参加論、デザインコントロール手法などの研究を行う。近年は、町田市、府中市、八王子市、相模原市などでまちづくり条例の制定・運用などに携わる。東日本大震災後には、宮城県石巻市、岩手県野田村で学生参加のワークショップを開催して、復興への提案を行っている。専門は、都市計画、都市デザイン、まちづくり

菊池 千春(きくち ちはる)氏

災害復興まちづくり支援機構代表委員・東京土地家屋調査士会副会長
東京土地家屋調査士会大田支部長、城南ブロック長
平成15年5月より東京土地家屋調査士会理事(現任)
平成19年5月より東京土地家屋調査士会副会長(現任)

情野 正彦(せいの まさひこ)氏

葛飾区都市整備部街づくり計画担当課長
葛飾区震災復興マニュアルの策定や葛飾区市街地復興対策に関する条例の制定など、復興対策を含めた街づくりの全体計画、事業調整を担当
平成21年度から、葛飾区都市計画マスタープランの改定に取り組む。

■ コーディネーター

中林 一樹(なかばやし いつき)氏

明治大学大学院政治経済学研究科危機管理研究センター特任教授・工学博士
内閣府「首都直下地震」検討委員、東京都震災復興検討会議座長など、数々の行政機関等で防災関連委員などを務める。災害予防と復興の都市づくり・まちづくりに関する研究を専門とし都市防災・復興研究の第一人者
阪神・淡路大震災、新潟県中越沖地震、トルコ、台湾、四川、インドネシアなどの復興調査や提言活動など国内外で活躍、専門は都市防災、都市復興、都市計画

参加申込書

会場整理の都合上なるべく、事前の申し込みをお願いします。
(事前の申し込みがなくても、席に余裕がある場合は入場できます。)

氏名

住所

電話番号

<ファックス送信先> 03-5388-1355
<あて先> 東京都都市整備局市街地整備部企画課